

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

令和 8年 5月 28日

多治見市議会議長様



会派名 新生自民
 2 番議員 氏名 亀井 芳樹

質問題名	国際情勢の緊迫化に伴う物価高騰への対応について
質問要旨	<p>本年3月のイラン情勢の緊迫化をはじめとする国際情勢の変化は、原油価格の高止まりや、プラスチック製品などの原料となるナフサ価格の上昇を招き、国内でインフレ（物価高騰）を引き起こしています。</p> <p>この影響は、本市の市内中小企業の経営、さらには市民の日常生活や家計にまで及ぶことが懸念されます。</p> <p>そこで、今回の一般質問では、国際情勢が緊迫化するなかでの本市の現状を確認するため、現在のエネルギー価格高騰が市内企業に与えている具体的な影響やサポート体制、事業者支援の方向性について伺います。</p> <p>あわせて、物価高騰や資材不足が市民の日常生活に与える影響を把握し、市民生活の安心を確保するための生活支援の方向性について伺います。</p>
質問項目①	市内企業への影響と現在の相談体制について
質問項目②	市内企業への支援策の方向性について
質問項目③	市民生活への影響について（ゴミ、水道インフラ）
質問項目④	市民への生活支援策の方向性について
質問の相手方	企画部・経済部・環境文化部・建設水道部